

平成24年度当初予算の概要

一般会計予算

173億1,000万円

- 安全で快適な都市機能・都市基盤づくり
- やさしさあふれる健康と福祉づくり
- 豊かな暮らしを支える活力ある産業づくり
- 生きる力を育む教育と地域文化づくり
- ゆとりと潤いに満ちた居住環境づくり
- 新たな小都市の地域自治体制づくり

「市民との協働によるまちづくり」を基本理念とした、「第5次小都市総合振興計画」の6つの政策目標を中心に据えながら、歳出全般の見直しをゼロベースで行うなど無駄の排除や事業の取捨選択に取り組み、歳入に見合った予算を編成しました。

一般会計においては、前年度に比べて1億8,000万円、1.0%の減となっていますが、特別会計を合わせた市全体で見ると、1億7,565万円、0.6%の増となっています。

歳入総額の35.7%を占める市税は、年少扶養親族に対する控除の廃止等で2.5%の増となりました。そのほか地方交付税につきましては、地方財政計画のとおり一定の増額を見込み、2.3%の増となっています。また国庫支出金は、子ども手当国庫負担金等の減で11.9%の減となりました。

一方、歳出面では「安全で快適な都市機能・都市基盤づくり」として地域防災計画策定や公共建築物の耐震診断を実施し、「豊かな暮らしを支える活力ある産業づくり」として緊急経済対策住宅改修補助事業、工業団地整備事業を実施してまいります。

市債については、平成22年度から実施してきた、公的資金の補償金免除繰上償還を1,811万7千円実施するとともに、発行額を償還額以下に抑えることで、一般会計の市債現在高を22年度決算額より8億円減額し、24年度末現在高見込み額については189億円と見込んでいます。

1. 平成24年度当初予算総額

会 計	平成24年度	平成23年度	前年度増減		
			増減額	増減率	
一般会計	173億1,000万円	174億9,000万円	▲1億8,000万円	▲1.0%	
特別会計	国民健康保険事業	60億4,068万円	58億9,721万円	1億4,347万円	2.4%
	後期高齢者医療	7億5,576万円	7億 458万円	5,118万円	7.3%
	介護保険事業（保険勘定）	32億 266万円	30億9,725万円	1億 541万円	3.4%
	介護保険事業（介護サービス勘定）	2,511万円	2,219万円	292万円	13.2%
	下水道事業	21億5,694万円	21億4,935万円	759万円	0.4%
	住宅新築資金等貸付事業	1,010万円	1,002万円	8万円	0.8%
	工業団地整備事業（新設）	4,500万円	-	4,500万円	皆増
合 計	295億4,625万円	293億7,060万円	1億7,565万円	0.6%	

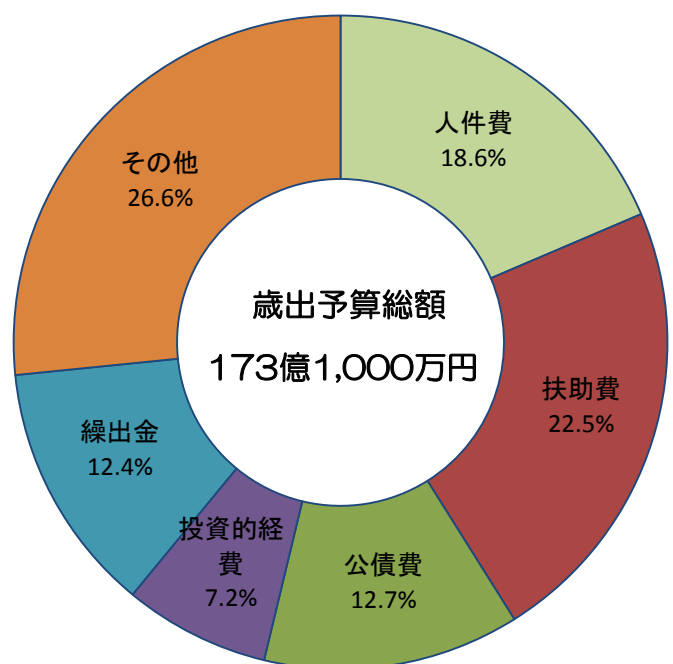
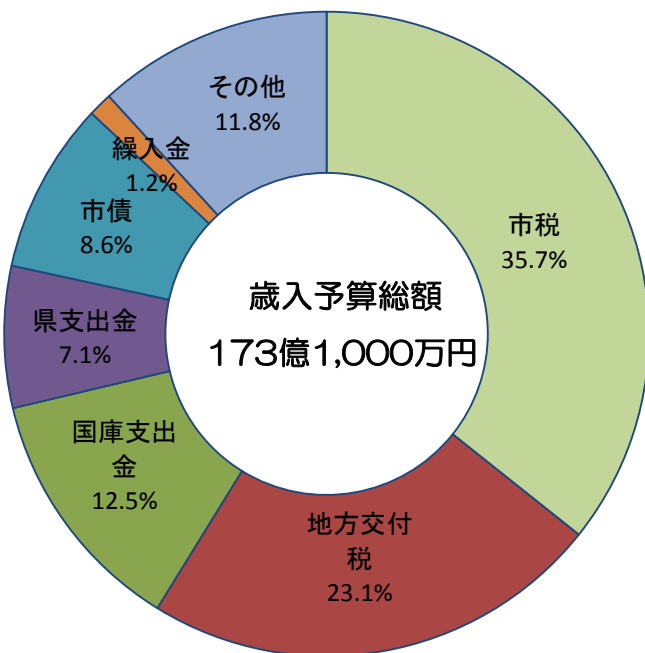
2. 歳入歳出予算の概要（一般会計）

【歳入】

区分	H24予算額	構成比(%)	H23予算額	構成比(%)	増減率(%)
市税	61億7,220万円	35.7	60億2,388万円	34.4	2.5
地方交付税	40億200万円	23.1	39億1,354万円	22.4	2.3
国庫支出金	21億6,836万円	12.5	24億6,167万円	14.1	△ 11.9
県支出金	12億3,564万円	7.1	12億1,709万円	7.0	1.5
市債	14億8,260万円	8.6	16億5,612万円	9.4	△ 10.5
繰入金	2億368万円	1.2	4,837万円	0.3	321.1
その他	20億4,552万円	11.8	21億6,933万円	12.4	△ 5.7
歳入合計	173億1,000万円	100.0	174億9,000万円	100.0	△ 1.0

【歳出】

区分	H24予算額	構成比(%)	H23予算額	構成比(%)	増減率(%)
人件費	32億1,617万円	18.6	31億9,119万円	18.3	0.8
扶助費	38億9,406万円	22.5	37億3,257万円	21.3	4.3
公債費	21億9,577万円	12.7	23億3,595万円	13.4	△ 6.0
投資的経費	12億4,912万円	7.2	14億7,025万円	8.4	△ 15.0
繰出金	21億5,150万円	12.4	20億8,089万円	11.9	3.4
その他	46億338万円	26.6	46億7,915万円	26.7	△ 1.6
歳出合計	173億1,000万円	100.0	174億9,000万円	100.0	△ 1.0



3. 市債の状況

平成24年度の市債は次のとおりです。
起債発行をできるだけ減らし、償還を多くすることで、後年度の負担を軽くし、財政健全化に取り組んでいます。

(単位：千円)

会 計	平成22年度末 市債残高	平成23年度末 市債残高見込	平成24年度中見込		平成24年度末 市債残高見込	
			起債見込額	償還見込額		
一般会計 (うち臨時財政対策債)	19,775,472 (5,894,116)	19,353,302 (6,623,997)	1,482,597 (964,397)	1,864,309 (260,401)	18,971,590 (7,327,993)	
特別会計	下水道事業	12,322,987	12,178,771	423,500	572,875	12,029,396
	住宅新築資金等貸付事業	1,026	793	0	793	0
	工業団地整備事業	—	—	45,000	0	45,000
合 計	32,099,485	31,532,866	1,951,097	2,437,977	31,045,986	

○市民一人あたりの市債残高（一般会計）は、31万9,947円

1月31日現在の市の人口59,296人で平成24年度末の市債残高見込を割ると市民一人あたりの額は、31万9,947円となります。

4. 基金の状況

平成24年度末の基金現在高見込は33億4,957万円と平成22年度末の基金現在高に比較して2,615万円の増となる見込みです。

(単位：千円)

基金名	平成21年度末 現在高	平成22年度末 現在高	平成23年度末 現在高見込	平成24年度中見込		平成24年度末 現在高見込
				取崩見込	積立見込	
財政調整基金	2,161,901	2,811,901	3,011,900	100,000	0	2,911,900
その他の基金	309,711	511,514	540,644	103,677	700	437,667
基金合計	2,471,612	3,323,415	3,552,544	203,677	700	3,349,567

○市民一人あたりの基金残高は、5万6,489円

1月31日現在の市の人口59,296人で、平成24年度末の基金現在高見込を割ると市民一人あたりの額は、5万6,489円となります。

5. 平成24年度における主な事業

※（ ）内は予算書のページ

●安全で快適な都市機能・都市基盤づくり

新規

地域防災計画策定 8,000千円

地域防災計画の見直しを行うとともに、建物耐震改修促進計画の策定を行います。
(109ページ)

新規

自主防災組織支援事業 5,000千円

小郡市地域防災計画の見直しを行い、自主防災組織活動支援補助金を創設し、自主防災組織の結成を促進することにより、市全体及び地域の防災力の向上を図ります。
(109ページ)

消防ポンプ自動車購入 16,000千円

消防団の消防ポンプ自動車の買い替えを、計画的に行っています。今年度は第4分団（御原）で行います。
(154ページ)

新規

耐震診断委託料 21,476千円

昭和56年5月以前に建築された公共建築物について、耐震診断を行います。
【庁舎（本館、南・北・西・中別館）、隣保館、大崎教育集会所、小郡交流センター】
(60、90、162、198ページ)

新規

橋梁長寿命化修繕計画策定 15,000千円

平成23年度に行った橋梁点検結果を基に長寿命化修繕計画を策定します。
(144ページ)

道路整備事業

734,192千円

開3224号線、立石・下鶴4080号線、西福童・二森32号線、宝珠川左岸堤防道路など、継続して道路整備を進めていきます。また、新規では大板井5064号線の整備に着手します。
(137~144、149~150ページ)

●豊かな暮らしを支える活力ある産業づくり

新規

緊急経済対策住宅改修補助事業

10,000千円

経済対策の一環として、住宅の改修に対する補助を行います。改修費用の10%、100千円を上限として補助します。
(131ページ)

農業振興対策

72,838千円

国事業の経営体育成支援事業や県事業の水田農業担い手機械導入支援事業、活力ある高収益型園芸産地育成事業を活用し、機械導入や先進技術の導入に対して補助を行います。
(125~127ページ)

新規

工業団地整備事業

45,000千円

地元雇用の創出や自主財源の確保を目的とした企業誘致を推進するため、工業団地の整備を進めていきます。
(359ページ)

ため池等整備事業

13,866千円

丸山地区ため池、県営ため池（淵田地区）の整備を継続して行い、新たに西島地区ため池整備、鳥飼地区河川応急対策を行います。
(128ページ)

※（ ）内は予算書のページ

●ゆとりと潤いに満ちた居住環境づくり

拡充

住宅用太陽光発電システム設置補助金
7,500千円

昨年度より補助件数を25件増やし、環境に負担をかけない資源循環型の都市を目指します。
(117ページ)

公共下水道整備事業 503,639千円

主に、稲吉・下岩田・東福童・八坂・松崎地区の整備を進めていきます。また、下水道への接続推進を図り、水洗化率の向上を進めていきます。
(343、344ページ)

●やさしさあふれる健康と福祉づくり

新規

養育支援訪問事業 3,000千円

児童虐待の防止に向けた啓発活動を行うとともに関係機関との連携を図りながら、養育に問題等がある家庭を訪問し、児童虐待の予防と早期発見を図ります。
(97ページ)

新規

満天の湯露天風呂設置事業 10,065千円

小郡ロータリークラブの30周年記念事業からの寄附金を活用し、総合保健福祉センターあすてらすにある温泉施設「満天の湯」に露天風呂を設置します。
(118ページ)

子ども手当支給費 1,092,780千円

中学生以下 8,471人を対象に、子ども手当を支給します。
(98ページ)

総合相談事業 3,713千円

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくことができるように、地域における関係者とのネットワークを構築し、見守り体制を充実します。
(312ページ)

●生きる力を育む教育と地域文化づくり

拡充

スクールソーシャルワーカーの配置
2,800千円

昨年度から配置をしているスクールソーシャルワーカーの配置を拡充し、不登校対応や生徒指導の充実を図ります。
(158ページ)

新規

文化会館大ホール舞台音響設備改修
34,000千円

文化会館大ホールの舞台音響設備（スピーカー、アンプ等）が老朽化しているため、全面的な改修を行います。文化施設の環境整備により、地域の文化活動の振興・発展を図ります。
(202ページ)

小学校大規模改造事業 210,824千円

児童生徒の安全・安心のため、また、教育環境を改善するため、計画的に大規模改造事業を行っています。今年度は大原小学校教室棟の大規模改造工事と三国小学校管理棟の大規模改造工事の設計を実施します。
(175ページ)